

第64回 NHK 杯体操
 第53回世界体操選手権日本代表決定競技会
 第39回ユニバーシティゲームズ日本代表決定競技会
 第3回世界ジュニア体操選手権男子代表決定競技会

大会要項

主 催： (公財)日本体操協会
 主 管： 東京都体操協会
 後 援： NHK・(一財)上月財団・
 協 賛： テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーグループ
 セノー・JTB・近畿日本ツーリスト・関電工・ダスキン

1. 期 日

2025年5月12日(月)～18日(日)

5月12日	(月)	会場設営
5月13日	(火)	会場設営
5月14日	(水)	男女会場練習
5月15日	(木)	男女会場練習 男女オリエンテーションミーティング(OM)
5月16日	(金)	男子競技1日目 男子審判会議
5月17日	(土)	女子競技(テレビ放映) 女子審判会議 第3回世界ジュニア男子代表決定競技会
5月18日	(日)	男子競技2日目(テレビ放映)

2. 会 場

東京体育館

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目17-1 Tel 03-6380-4832

3. 参加資格と条件

【参加資格】

(1)NHK 杯男子

- ① 年齢制限は、中学3年生以上とします。
- ② 以下に該当する者とします。

個人総合(30名)	
①	第79回全日本個人総合選手権上位30名
種目別選手枠(各種目6名)	
②	個人総合出場者を除く全日本個人予選上位6名

※ 種目別選手枠の出場は、日本国籍を有する選手とします

(2)世界ジュニア男子

① 15歳～18歳(2007年1月1日～2010年12月31日に生まれた者)

区分	個人総合(36名)		
A	2024年度 U18 ジュニアナショナル選手	8名	対象年齢
B	2024年度 U15 ジュニアナショナル選手	6名	対象年齢
C	第41回全国選抜大会、上位選手	6名	AB 以外の個人総合上位選手
D	2024全日本ジュニア、団体枠	8名	
E	令和6年度 全国高校総体、団体枠	8名	

※ 別紙日本代表選考会の出場資格者を参照

※ 区分 A-C において出場辞退者が出た場合、強化部推薦とする。ただし、該当者がいない場合、C 区分より繰り下げを行う。

※ 全ての区分で申し込み期日以降に棄権者が生じた場合、出場選手の補充はしない。

(3)NHK 杯女子

① 年齢制限は13歳以上(2025年12月31日までに達する者)

② 以下に該当する者とします。

①	第79回全日本個人総合選手権上位24名
---	---------------------

【参加条件】

2025年度本協会への選手登録を済ませた者とします。

4. 登録に関して

(1) 学生(大学生・高校生以下)の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。

① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得てください。

② 登録時は双方の連盟いずれも登録して下さい。(本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。)

(2)(1)における所属の双方を表記することが可能です。また、学生以外の参加者は、所属・スポンサー契約等の条件をもとに本協会と参加者合議の上所属の表記を申告できます。

① プログラムに双方の所属を掲載します。

② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。

③ ②における制限に対し、“ / ”で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例:○○○○○クラブ/□□高校

④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

5. 競技に関する通達事項

(1) 適用規則

男子:2025年版採点規則および体操競技情報最新号を適用

世界ジュニア代表決定競技会は、採点規則内ジュニアに関する項目を適用する

女子:2025年版採点規則および体操競技情報最新号を適用
競技規則は2025年版FIG競技規則に準ずる。

(2) 跳馬について

男子:NHK杯、世界選手権・ユニバーシティゲームズ個人代表選考には1本目の得点を採用します。
世界選手権種目別選考は、2跳越の平均点を採用します。

世界ジュニア代表決定競技会は1跳越とします。

女子:NHK杯、世界選手権・ユニバーシティゲームズ個人代表選考には1本目の得点を採用します。
世界選手権種目別選考は、2跳躍の平均点を採用します。

(3) 会場およびサブ会場

- ① 本大会では、演技台(ポディウム)を設置しません。
- ② 男女ともサブ会場(10種目)を設営します(ゆかフロア1面、跳馬は男女で2台)。
- ③ 炭酸マグネシウムは各所属で持参し、使用してください。
- ④ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流す予定です。

(4) 器械器具

本大会はセノー社製(2025製品カタログ版)を使用します。

* 跳躍板について

跳馬はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。

(注)バネの取り外しはできません

平行棒、段違い平行棒、平均台については、ソフトタイプを使用します。

* スポッターマットについて

男子は、本大会では使用しません。

女子は、2025年版規則に則って使用します。

* テンションコントロールセンサー(張力計、TCS)について

下記種目においてTCSを設置します。

男子:つり輪、鉄棒

女子:段違い平行棒

(5) 組編成について

【男子】

〈1日目 30名+種目別枠選手6名〉

- ① 全日本体操個人総合選手権予選・決勝合計の成績順に編成します。
 - ② 1組ゆか(1位-6位) 2組あん馬(7位-12位) 3組つり輪(13位-18位) 4組跳馬(19位-24位) 5組平行棒(25位-30位) 6組〈種目別枠6名〉()内は全日本順位
- * 個人総合演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。
 - * 同点の場合は全日本決勝の合計得点の高いものを上位とし、さらに同点の場合は、全日本個人総合決勝の得点によりFIGタイブレークを適用します。
 - * 種目別枠選手の演技順は、全日本個人総合予選における各種目得点の下位者より演技を行います。
 - * 種目別枠選手のタイブレークは、強化本部作成タイブレークルールに則り順位づけします(本会HP、全日本個人総合・NHK杯出場関連資料参照)。

〈2日目 30名+種目別枠選手6名〉

- ① NHK杯1日目後の合計の成績順に編成します。
- ② 1組ゆか(1位-6位) 2組あん馬(7位-12位) 3組つり輪(13位-18位) 4組跳馬(19位-

24位) 5組平行棒(25位-30位) 6組(種目別枠6名)

- * 個人総合演技順は、各組とも最上位者が最終種目で6番目の演技者となります。
- * 同点の場合はNHK杯1日目の合計得点の高いものを上位とし、さらに同点の場合は、全日本個人決勝の得点の高いものを上位とし、それでも同点の場合はNHK杯1日目の得点によりFIGタイブレークを適用します。
- * 種目別枠選手の演技順は、全日本個人総合予選における各種目得点の下位者より演技を行います。

【世界ジュニア男子】

〈36名〉

- ① 1組6名6組編成
- ② 各組の開始種目は次の通りです。
1組ゆか 2組あん馬 3組つり輪 4組跳馬 5組平行棒 6組鉄棒
- ③ 抽選について
抽選はPCソフトExcelの関数計算を用いて行います。
抽選は男子強化本部および大会運営委員会で実施します(非公開)。
抽選日: 申し込み期間終了後数日以内に実施
同一所属を同一組になるよう考慮し開始種目の抽選を行います。
ただし、一所属7名以上の選手がいる場合、2組に振り分けます。

【女子】

〈24名〉

- ① 全日本体操個人総合選手権予選・決勝合計の成績順に編成します。
1組跳馬(1位-6位) 2組段違い平行棒(7位-12位) 3組平均台(13位-18位) 4組ゆか(19位-24位) ()内は全日本順位
 - * 演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。
 - * 同点の場合は全日本個人決勝(2日目のみ)の合計得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は、全日本個人決勝(2日目のみ)の得点によりFIGタイブレークを適用します。
 - ② リザーブについて
リザーブ選手は2名とし、5月17日(土)の公式練習終了まで準備をお願いします。
リザーブ選手1は3組にて、リザーブ選手2は4組にて割当て練習を行なってください。
- (6) 競技進行について
- ① 男子1日目、2日目ともに1種目27分のローテーションで競技進行します。
 - ② 女子は1種目27分のローテーションで競技進行します。
 - ③ テレビ中継により、進行に調整が入る可能性があります。
 - ④ 競技直前アップの時間は、男子5分、女子3分とします。※女子段違い平行棒は一人50秒
 - ⑤ 女子競技、男子2日目競技では競技開始前に選手紹介をいたします。
男子1日目は、グループごとにビジョンにて紹介します。
 - ⑥ ラインナップは、審判団の前に整列してください。
- (7) 出場辞退(申し込み前)および棄権(申し込み後)の取り扱いについて
- ① 男子は、NHK杯出場有資格者決定(全日本個人総合決勝)以降、辞退者が生じても補充はしません。
 - ② 女子は、NHK杯出場有資格者決定(全日本個人総合決勝)以降、辞退者が生じた場合、リザー

ブ選手に出場資格を与えます。

③ 男女とも申し込み期間終了後に棄権する場合は、棄権届け(別途様式)を提出して下さい。

(8) 女子ゆかの音楽について

全日本個人総合選手権で提出した曲と異なる場合のみ下記フォームより提出してください。同じ曲の場合は、提出不要です。

データのエラーに備え、各自 CD または USB を準備し携行してください。

媒体につき音楽データ1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備してください。

◆ゆかの曲は下記アンダーラインをクリックしフォームにて送信してください。

https://jpngym-my.sharepoint.com/:f/g/personal/akiko_akena_cm_jpn-gym_or_jp/Ek-wd7kbMDVInQkrAD67fT0Bc0JDBu8yhfyCplM6k8eBMQ

* 送信者には、【所属名】を入力してください。

* ファイル名には【ゼッケン_選手名】の順に入力してください。

◆JASRAC 申請書は、下記アンダーラインをクリックしフォームに送信してください。

https://jpngym-my.sharepoint.com/:f/g/personal/akiko_akena_cm_jpn-gym_or_jp/EIWNiy9swf1KraJ7munMJKMB-mmD8Pvyab6TE2E1g98eyA

* 送信者には【所属名】を入力してください。

* ファイル名には【選手名_所属名】の順に入力してください。

6. AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみに AD カードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役職		配布枚数
部長	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
監督	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。 ただし、JSPO 公認コーチ3以上の資格を持たない学生がコーチとして競技エリアに入る場合、学生コーチの監督者として競技エリア外で待機してください。なお、アクシデントによる対応やインクワイアリの提出が必要な場合、競技エリア内に入ることができます。	各1
選手	出場選手数	
コーチ	出場選手数分 原則として JSPO 体操競技公認コーチ3以上の資格(以下、コーチ資格)を有する者とします。ただし、出場選手数によりコーチの人数を確保する必要がある場合、以下の項目に該当するコーチ資格未保持者の AD 申請を許可します。 ① 2024(令和6)年度 日本スポーツ協会公認コーチ3養成講習	

	<p>会<体操競技>専門科目を合格しているコーチ^{※1}</p> <p>② 学生(大学院生含む)、生徒、選手^{※1※2}</p> <p>※1 ①②のコーチはインクワイアリ等の競技に関する申請は出来ないものとします(コーチ3資格保持監督やコーチが行ってください)。</p> <p>※2 ②の要件で AD 申請をするコーチは大会開催時前までにJGAホームページ内にあるアンチドーピング委員会の「レスキュー動画」ならびに、「コンプライアンス研修動画」の視聴を「推奨」します(申請時に URL をお知らせいたします)。</p>	
トレーナー	<p>男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。競技中は競技エリア外で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。</p>	各1
撮影者	<p>写真撮影者1名 動画撮影者1名 男女出場する所属も1所属2枚まで、FOP 内外で撮影可とします。 要項 p7 11項(5)参照</p>	各1

7. 表彰

男女優勝者に「NHK 杯」を授与します。

8. 日本代表について

男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

9. 保険について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償については東京海上日動の国内旅行傷害保険(団体)の範囲とします。

死亡・後遺障害 : 14,950,000 円

入院保険金日額 : 5,000 円

通院保険金日額 : 3,000 円

※ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

10. ドーピング検査について

- (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否、回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- (3) 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- (4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、以下ウェブサイトを確認してく

ださい。

(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA) : <https://www.playtruejapan.org/>

- (5) 本大会は治療特例(TUE)事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については以下ウェブサイトを確認して下さい。

JADATUE ホームページ: <https://www.playtruejapan.org/medical-staff/>

- (6) 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、以下ウェブサイトからダウンロードできます。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)「18 歳未満競技者親権者 同意書」:

https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf

- (7) 18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみです。当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。

ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合は、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。

11. 演技写真撮影および SNS による広報活動について

- (1) 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。
- (2) 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。
- (3) 出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。

* 大会期間中に本協会が撮影した写真や動画について、今後の本協会主催の事業で使用することがあります。使用する写真や動画の確認が必要な所属は申し出てください。

- (4) 競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式 HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。

* 大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

- (5) 所属あるいは選手自身の記録のため撮影を希望する方(ご家族を含む)に、選手1名につき1名分の撮影許可証を販売いたします。(スマートフォン、タブレット、ビデオカメラでの撮影可)。一般販売とは別に大会エントリー時に所属よりお申し込みください(1,000円)。撮影の際は「撮影許可証(ビブス)」を必ず身につけて撮影してください。この撮影は、関係者のみとし観客席からの撮影用とします。
- (6) 一般への撮影は、スマートフォンのみの撮影許可証(カメラ、タブレット不可、アリーナ席以外)を販売します。

12. 参加申し込み

期 日: **2025年4月23日(水)~4月28日(月) 15:00まで**(世界ジュニア代表決定競技会も同じ)

申込方法: 大会申込は以下 URL から手続きをしてください。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(公財)日本体操協会 会員登録管理システム: <http://jga-web.jp/>

出場辞退者は事前に申請してください。

女子:4月27日(日)12:00まで

男子:4月27日(日)12:00まで(世界ジュニア代表決定競技会も同じ)

申請先: seki@jpn-gym.or.jp (担当: 関 泰徳)

参加料:1選手につき20,000円

- * NHK 杯、世界ジュニア決定競技会の両競技に出場する選手も20,000円とします。
- * JASRAC(日本音楽著作権協会)負担金 女子選手のみ1名につき500円
参加料の振込時に入金してください。

連絡先: jigyo@jpn-gym.or.jp

13. その他

(1) 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。近隣の民間駐車場をご利用ください。

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3) 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。

以上